

学校の沿革

明治	6年12月	蓮沼小学校創立。開校記念日を12月1日とする
	43年4月	校名を明戸尋常高等小学校と改める
昭和	10年4月	校章制定
	16年4月	校名を明戸村立明戸国民学校と改める
	22年4月	明戸村立明戸小学校となる
	30年1月	町村合併により深谷市立明戸小学校となる。
	34年11月	校歌制定
	45年4月	新校舎（鉄筋3階建・昭和校舎）及び給食室落成
	48年12月	開校百年記念式典挙行、記念事業、百年史編集
	56年3月	体育館完成
平成	元年2月	鉄筋三階管理棟校舎竣工（平成校舎）
	4年5月	プール完成
	5年11月	昭和校舎・給食室改修工事完了
	6年10月	コンピュータ教室完成
	8年11月	環境教育「身近な環境に目を向け、考え、行動できる子の育成」（市教委委嘱）発表
	9年12月	インターネット（ホームページ）開設
	11年10月	情報教育「一人一人の生きる力をはぐくむ教育の推進」（市教委委嘱）研究発表
	13年10月	メダカ池完成
	14年7月	昭和校舎耐震工事完了
	15年5月	ウォータークーラー設置
	8月	児童用トイレ（ユニバーサルトイレ）改修工事完了
	16年2月	校庭に散水栓設置
	8月	給食場床（ドライシステム）改修工事完了
	17年11月	「生きる力」をはぐくむ授業の創造（市教委委嘱）研究発表
	20年11月	「進んでコミュニケーションを図ろうとする児童の育成」（文部科学省指定研究拠点校、市教委委嘱）研究発表
	21年8月	新体育館完成
	26年11月	人権教育（文部科学省・県教委委託、市教委委嘱）研究発表
	26年11月	多目的室床改修
	27年9月	明戸幼稚園昭和校舎内に移転
	29年3月	幼稚園舎跡地に明戸幼小共用の駐車場を整備
	30年4月	明戸幼稚園休園

学校教育関係者(敬称略)

深谷市長 小島 進 教育長 小柳 光春 教育長職務代理者 橋本 幾子 委員 岡部 登 委員 吉井恵美子 委員 黒屋 信隆		【学校運営協議会委員】 湯本 哲昭 小林多喜男 飯塚 貴夫 渋澤 泰 柿澤 治男 渋澤 滝人 高野 君江 小林 英 梅澤 克江 山本 容敬 正田 久 河合 幸子 横田 茂男
【学校医・学校薬剤師】 学校医 白石 道雄（上武内科クリニック） 学校医 根津 正美（根津歯科医院） 学校医 石川 透（石川耳鼻咽喉科） 学校医 高橋 功一（高橋眼科医院） 学校薬剤師 大谷 正美（さんあい薬局）		 小中合同あいさつ運動

「生きる力を育て
絆を深める埼玉教育」の実践

「夢とところざしをもち、まごころと
思いやりのある深谷の子」の実現

深谷の子「6つの誓い」
【立志の精神】夢・毎日勉強・体験
【忠恕の心】あいさつ・くつそろえ・心のこもったことば

めざす学校像

- 確かな学力を育む学校
- 明るいあいさつのあふれる学校
- 安心安全な学校

学校経営の重点

- 児童の心のふるさととなる学校づくりに努めます。
- 学力・体力の向上に努めます。
- きれいな学校、安全安心な学校づくりを推進します。
- 全職員の共同歩調による学校づくりに取り組みます。
- 保護者・地域に信頼される学校づくりを進めます。

「学校運営協議会からの提言」

○元気なあいさつができる児童を育成したい。
○児童が地域と係わり、地域の中で成長が実感できるようにしたい。

合言葉

本年度の学校研究課

新学習指導要領
・知的、情意的な力の育成

「社会に開かれた教育課程」
・主体的・対話的で深い学び

教育の理念

ふるさと明戸を愛し、自己の夢を掲げ、実現に向けて
自らを高めようとする児童の育成

児童の実態・保護者の願い

- ・健やかな児童の成長
- ・夢を実現する力
- ・地域文化の継承
- ・地域と共にある学校

めざす児童像（学校教育目標）

- 学ぶ力のある子
- 心の豊かな子
- たくましく生きる子

めざす教師像

- 一人一人の児童を大切にする教師
- 積極的に学校づくりに参画する教師
- 児童・保護者・地域に信頼される教師



紅白対抗ボール送り（運動会）

本年度の努力点

- ふるさと教育
- 主体的で対話的で深い学びの視点からの授業改善



ふかや学校花はなプラン

1 児童の心のふるさととなる学校づくり

- 体験活動の推進
- 人権を尊重する教育の推進
- 学年学級経営の充実(仲間づくり)
- 教育相談の充実
- 道徳授業の充実
- 特別活動の充実

4 全職員の共同歩調による学校づくり

- 明戸小学校いじめ防止基本方針の徹底
- 基本的な生活習慣の確立
「時を守り、場を清め、礼を正す」
（けじめある生活、決まりを守る生活）
- 特別支援教育の視点に立った指導
- 健康教育と食に関する指導の充実
- 学校の業務改善

2 学力・体力の向上

- 明戸小スタンダードの確立
- 基礎・基本（読む・書く・漢字・計算）の定着
- わかる楽しさや学ぶ喜びを味わわせる授業の展開
- 算数科における少人数指導の充実（指導方法の工夫改善と個に応じた指導）
- 外国語活動の充実
- 表現力の育成（言語活動の充実、話し合い活動）
- 授業規律の徹底
- 体育授業の充実
- 業前運動などの継続的な運動の実施
- 家庭学習の充実

3 きれいな学校、安全安心な学校づくり

- 自主的に取り組む清掃活動
- 掲示の工夫
- 確実な安全点検
- 不審者対応
- 災害時を想定した安全行動の習慣化
- 事故防止の徹底

5 保護者・地域に信頼される学校づくり

- 教育実践の地域への積極的な発信
- 授業公開の実施
- 「明戸学校支援地域本部」との連携
- 明戸中学校区の一貫した教育の推進
- 伝統芸能「新井橋太鼓」の継承
- 深谷市学校運営協議会（Fcs）の推進

赤字は最重要項目

🌟 全力

🔄 改む（改善・改良）

📖 一隅を照らす

主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善